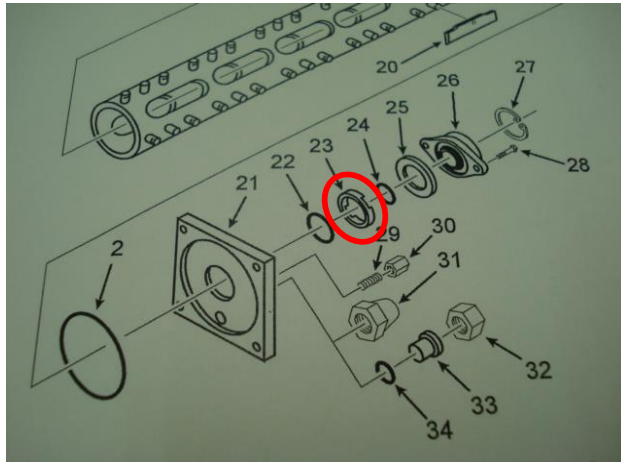


リテイニングリング仕様変更のご案内

WS型フリーザー以降に標準装備されてます標記部品が、3年程前より予告なく仕様に変更されました。正式なご報告が遅れましたこととお詫びするとともに、本書にてその変更概要をご案内申し上げます。



今回仕様変更されました部品はダッシャー廻りの部品であり、リアドア部に装着されるシール抑え用の金属製リング(左展開図内 23番赤丸)です。

旧型リングと新型リングの外観上の対比は、写真①でご確認下さい。写真②が旧型で、写真③が新型です。旧型リングで切り欠き部中心に発生した「反り」の変形が、新型リングでは発生し難い構造となっております。また、衛生面が考慮され、材質はステンレス製に変更されました。



〔写真 ①〕



〔写真 ②〕



〔写真 ③〕

右写真(上)は、新型リングをリアドアに装着した状況を示します。リングの固定につきましては、従来の2点止め式と変更はありません。装着する位置につきましては、90度位置が変更しても問題ありません。

固定用ナットは、引き続き従来部品をご使用下さい。

※ 新型リングへの交換に際しての留意事項

右写真(下)は、リング装着前の状況を示します。ナット用スタッドが2本確認されますが、当該部品の交換が必須となります。これは、新型リングが厚くなり、従来のスタッドでは固定が出来ないためです。新寸法スタッド [P-311235-J] ご購入も、併せてお願い申し上げます。



ご不明な点御座いましたら、お気軽にお問合せ下さい。